



資料集

市民健康意識調査（概要）

1. 調査の目的

佐倉市では、国の「健康日本21」「健やか親子21」を背景として、平成16年3月に「佐倉市健康増進計画『健康さくら21』」を策定した。

平成21年1月に計画の見直しを行い、計画目標年度を平成24年度としていることから、次期計画の策定に向け、平成23年度（平成24年2月）に「市民健康意識調査」を行った。

2. 調査の対象

分 類	対象者の選定方法及び人数
一般市民調査	住民基本台帳から無作為抽出による19歳以上の市内在住者 1,985人
幼児・小学生調査	幼 児：1歳6か月児、2歳児、3歳児健診対象の保護者 400人 小学生：市内の3つの小学校に通学する2,4,6年生の保護者 372人（クラス単位）
中・高校生調査	中学生：市内の3つの中学校に通学する2年生 350人（クラス単位） 高校生：市内の2つの高校に通学する1, 2年生 439人（クラス単位）
妊娠・出産・育児	乳児相談、もぐもぐ教室、1歳6か月児健診、3歳児健診対象の保護者 745人

3. 調査方法

- ①一般市民調査 … 郵送配布、郵送回収
- ②幼児・小学生調査 … 幼 児：郵送配布・郵送回収
小学生：学校経由で配布・回収
- ③中・高校生調査 … 学校経由で配布・回収
- ④妊娠・出産・育児 … 郵送配布・郵送回収

4. 回収結果

種別	発送数 a	未着数 (返却数) b	調査 対象数 a-b=c	回収数 d	回収率 d/c	
一 般	1,988	3	1,985	1,101	55.5%	
幼 児	400	0	400	285	71.3%	77.4%
小学生	376	0	376	316	84.0%	
中学生	383	0	383	349	91.1%	92.7%
高校生	439	0	439	413	94.1%	
妊娠・出産・育児	746	1	745	507	68.1%	
計	4,332	4	4,328	2,971	68.6%	
					2,971/4,291	

5. 各調査対象別の主要な傾向

一般市民調査

- ・メタボリックシンドロームの認知度について、「知っている」と「メタボリックシンドロームの言葉は聞いたことがある」の《知っている》の合計が、95.1%と高い水準にある。
- ・40代男性の肥満が43.6%と高い（男性全体では25.2%）。
- ・食生活に関しては、毎食（三食）野菜料理を食べているかという問いに、「たいてい毎日している」と答えた人は、全体で30.6%。20代、30代では、18.8%にとどまっている。
- ・運動に関しては、意識的に体を動かすなど運動を《している》と回答した人は、30代男性では44.0%であり、全体の64.0%と比して、取り組み状況が低い。
- ・うつ病について、「だれでもうつ病になりうる」と認識している人が、66.5%から53.3%に減少。「わからない」と回答した人が29.2%を占め、社会的にはうつ病などの精神疾患患者が増加している半面、佐倉市では、うつ病を正しく認識している層は減少傾向にある。
- ・たばこについて、禁煙・節煙に必要なものは「本人の強い意志」と回答した人が86.2%であった。たばこには依存性があることについての認識の低さが窺える。また、喫煙と疾病の関係については、肺がん以外の歯周病、胃かいようなど全身の疾病と関連があることの認識が低かった（かかりやすくなると思う病気「歯周病」27.4%、胃かいよう

20.5%)。

- ・国民健康保険加入者のうち、市町村の健診を受診している人は、前回調査時の 48.6%から 58.7%と増加傾向にある。
- ・健診の結果から、「血糖値が高い、または糖尿病である」「血圧が高い、または高血圧症である」「コレステロール値や中性脂肪の値が高い」と指摘された人は、前回調査時より増加傾向にある。ただし、これらの指摘を受けた人で「定期的に医療受診をしている・治療や投薬を受けている」と回答した人も、増加傾向にある。

妊娠・出産・育児

- ・妊娠中の喫煙は、「していない」人が、前回調査時の 86.1%から、92.1%に増加。飲酒については、「していない」人が、88.3%から 94.1%に増加。
喫煙を「していた」人が 2.2%にくらべ、飲酒を「していた」人は 5.9%（前回は 10.5%）を占め、妊娠中の飲酒の危険度に対する認識の低さが窺える。
- ・マタニティクラスの参加は、前回 76.2%から 83.6%へ増加傾向にあり、参加した場所については、『病院・産院』が増加（48.7%から 67.9%）している。
- ・その他、妊娠がわかったときの本人や夫の気持ちでは、『嬉しかった』とする回答が 97.0%、産後 1 ヶ月頃までの協力者や、育児についての相談相手の有無について、「いる」と回答した人は、それぞれ 98.4%と高い割合を占めた。
- ・一方で、育児に不安があったと回答した人が 70.6%（前回は 76.2%）、子育てに自信が持てないに『あてはまる』と回答した人が 46.7%（前回は 50.8%）おり、育児・子育てに不安を抱えている母親が少なくない。

幼児・小学生

- ・子どもの朝食のとり方について、「主に家族といっしょに食べる」と回答した人が 77.0%である一方で、「主に一人で食べる」との回答が 22.5%あった。小学生に限ると、32.1%にのぼり、年齢の上昇とともにひとりで食事をする子どもが増える傾向を示している。
- ・子どもの外遊びの頻度は、「ほぼ毎日」が 30.2%から 23.8%へ、「週に 3～4 回」が 23.1%から 17.3%へ、それぞれ前回調査時より減少している。
テレビゲーム等で遊ぶ時間との関連では、外遊びが多い人ほど、テレビゲーム等で遊ぶ時間が短い傾向が見られた。
- ・たばこについては、ひんぱんに吸う家族が減り（38.2%から 25.1%へ）、家族の誰も吸わないと回答した人が多くなった（47.2%から 59.9%へ）。母親の妊娠期間中についても、同様の傾向が見られた。
- ・アルコール（飲酒）については、母親の妊娠中に「飲んでいた」「まれに飲むこともあっ

た」と回答した人が13.3%（前回は18.5%）あり、妊娠・出産・育児の調査と同様の傾向が見られた。

- ・保護者の気持ちについて、育児に自信が持てないと回答した人は、45.1%おり（前回調査時は47.3%）、妊娠・出産・育児の調査と同様の傾向がみられた。

中・高校生

- ・自分の体型の認識について、やせぎみ・ふとりぎみと回答した人で、体型改善のための取り組みをしている人は、41.2%から52.3%と増加傾向。また、高校生の普通体重の人で、体型改善の取り組みをしている層は、43.0%から58.1%と増加が見られた。
- ・日頃の運動について、いつもしているという人は、全体では45.0%（前回調査時44.8%）。中学生男性に限ると、76.4%と高い水準にある一方で、高校生女性では、21.3%と低水準にとどまっている。
- ・ストレスの状況について、多少あった・たくさんあったと回答した人では、不安・悩み・苦勞・ストレスの解消が《できていない》と答えた人が50.5%（前回調査時55.1%）で、半数近くがストレス等の解消に苦慮していることが窺える。
- ・睡眠時間は6～7時間未満の人が24.8%から39.5%と増加し、7から8時間未満の人が、38.2%から20.2%と減少した。全体でも、7時間未満の層が74.0%（前回調査時38.7%）を占め、睡眠時間の短縮傾向が顕著である。
- ・自己肯定感に関する質問では、自分のことを好きかという質問に、「あまり好きではない」「嫌い」と回答した人が64.6%にのぼっている。毎日の生活や気持ちについても、『自分がなさけなくていやになる』という項目に《あてはまる》と回答した人が、53.1%と半数以上おり、自分自身に肯定感を持つことができない人が、少なからずいることがわかる。

一般市民調査

○健康についての考え方

(1) 主観的健康感・充実度

問1 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らせていると思いますか。

…「そう思う」「まあそう思う」を合わせた《思う》が79.1%(平成19年度は78.5%)。

(2) 健康への関心

問2 自分の健康に関心がありますか。

…「ある」が77.6%(平成19年度は79.3%)。

(3) 健康のとらえ方

問3 あなたは「健康とはなんですか」と聞かれたらどのように答えますか。

…「心身ともに健やかなこと」が74.0%、「身体が丈夫で元気がよく調子がよいこと」が58.0%、「病気でないこと」が53.7%。

最も考えに合うものとして、「心身共に健やかなこと」を挙げた人が多い(33.0%)。

(4) 健康に関する情報源・相談先

問4 ふだん、どこ(だれ)に、健康に関する情報を聞いたり、相談をしたりしていますか。

…「テレビ・ラジオ」が61.9%で最も多く、「こうほう佐倉」11.1%、「市役所、健康管理センター、南部・西部保健センターの窓口」が3.6%にとどまっている。

(5) 自分のふだんの生活習慣についての認識

問5 自分のふだんの生活習慣についてどう思いますか。

…「よい」「まあよい」を合わせた《よいと思う》が70.5%(平成19年度は69.9%)。運動をしている人、喫煙習慣がない(または、やめた)人は《よいと思う》と答える人が多い傾向にある。

○栄養・食生活

（１）メタボリックシンドローム

問６ メタボリックシンドロームとは内臓脂肪型肥満に高血圧・脂質異常・高血糖といった危険因子が加わった状態をいいます。このことを知っていましたか？

…「知っている」が73.0%、「メタボリックシンドロームの言葉は聞いたことがある」が22.1%。

（２）BMI（身長、体重）

問７ あなたの身長、体重を整数で教えてください（BMI 指数を算出）。

…男性の肥満（25 以上）が25.2%。男女別、年代別で集計した中で、40代男性の肥満は43.6%と高い割合を占めている。また、女性20代までの低体重（18.5 未満）が、7.1%いる。

（３）自分の体型についての認識

問８ 自分の体型についてどう思いますか。

…低体重の人で、やせぎみと認識している人が74.1%、肥満の人で、ふとりぎみと認識している人が91.0%。普通体重の人でも、ふとりぎみと認識している人が25.5%いる。

（４）食生活に関するふだんのころがけ

問９ あなたはふだん、次のそれぞれのことをどのくらいしていますか。

…『朝食を食べる』の「たいてい毎日している」が、全体で80.6%。男性20代、30代では、「たいてい毎日している」の割合が60%以下になり、「ほとんどしていない」が21%台にまで上がっている（全体では5.6%）。

…『自分の健康づくりのために、栄養や食事について考えて食べる』の「たいてい毎日している」が、全体で32.1%。20代、30代では、16.5%にとどまっている。

…『毎食（三食）、野菜料理を食べる』の「たいてい毎日している」が、全体で30.6%。20代、30代では、18.8%にとどまっている。

（５）塩分の摂取状況

問１０ あなたの塩分の摂取状況についてどのように思いますか。

…「取りすぎていると思う」「少し多いと思う」を合わせた《多い》が51.5%。

（６）食生活の改善意向

問１１ 自分の食生活について、今後どのようにしたいと考えていますか。

…「今よりよくしたい」が55.6%。

○身体活動・運動

（１）身体活動・運動のところがけ

問１２ 日頃から日常生活の中で、健康の維持・増進のため、意識的に身体を動かすなどの運動をしていますか。

…「いつもしている」が22.4%、「時々している」が41.6%。

60代では、「いつもしている」が27.1%、「時々している」が49.4%、70代では、「いつもしている」が37.9%、「時々している」が36.9%と、《している》と答えた人が全体よりも多い。

《している》と答えた人の身体活動・運動では、「散歩」と答えた人が60.2%を占めている。

「以前はしていたが現在はしていない」と「まったくしたことがない」を合わせた《していない》と答えた人の、運動をしていない理由は、「時間の余裕がない」が42.5%、「きっかけがない」が31.7%。

（２）運動の実践状況

問１３ 「息が少しはすむ程度」の運動を週に2日以上、1日30分行っていますか。

…「はい」が33.4%（平成19年度が29.4%）。60代、70代では、「はい」が40%を超え、全体よりも高い割合を占めている。

（３）運動習慣の改善意向

問１４ 自分の運動習慣について、今後どうしたいと考えていますか。

…「今より運動したい」が52.5%。『以前はしていたが現在はしていない』という層では、「今より運動したい」が70.6%を占めている。

このように答えた人は、「時間や余裕ができること（50.5%）」「一緒に運動する仲間がいること（34.2%）」が運動習慣の改善に必要と考えている（50.5%）。

（４）外出状況

問１５ 日常生活の中で、買い物や散歩などを含めた外出の状況について、あなたは次のどれにあてはまると思いますか。

…「自分から積極的に外出する方である」が57.8%。

（５）社会活動の参加状況

問１６ この１年間に、個人または友人と、あるいはグループや団体で自主的に行われている活動に参加しましたか。

…「参加していない」が52.1%。「きっかけがないので」「特に参加したいと思わないので」を理由としている人は、それぞれ30%を超える。

○休養・こころの健康づくり

（１）ストレスの状況

問１７ あなたは、この１か月間に、不安、悩み、苦勞、ストレスなどがありましたか。

…「多少あった」「たくさんあった」を合わせた《ある》は、60.7%。30代では、《ある》と回答した人は、81.9%を占める。

《ある》と回答した人の理由として、「自分の健康上の問題」「仕事・勉強」「家族の健康上の問題」と回答した人は、それぞれ30%近くを占める。

また、《ある》と回答した人で、不安、悩み、苦勞、ストレスなどを解消できていると思いますかという問いに、「十分できている」「なんとかできている」と答えた人が、50.6%、「あまりできていない」「まったくできていない」と回答した人が、43.4%。

（２）睡眠による休養の状況

問１８ あなたは、睡眠による休養がとれていますか。

…「十分にとれている」「まあとれている」を合わせた《とれている》と回答した人は、76.7%。「あまりとれていない」「いつもとれていない」を合わせた《とれていない》と回答した人は、21.1%。

不安・悩み・苦勞・ストレスが「まったくなかった」と答えた人は、《とれている》と回答した人が94.8%を占める。

問１９ 眠りを助けるために薬（睡眠薬、安定剤等）やアルコールを使うことがありますか。

…「いいえ」が79.2%、「はい」が18.3%。「はい」は前回の調査時は、12.7%。

(3) 最近の精神状態

問20 最近のあなたの様子についてお聞きします。あてはまるものをそれぞれ選んでください。

- …『毎日の生活が充実していますか』の「そう思う」「まあそう思う」を合わせた《思う》と回答した人は、70.4%。「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた《思わない》と回答した人は25.3%。
- …『これまで楽しんでやれたことが、いまでも楽しんでできていますか』の《思う》と回答した人は70.0%。《思わない》と回答した人は23.9%。
- …『死について何度も考えることがありますか』に《ある》と回答した人は20.4%。
- …『気分がひどく落ち込んで自殺について考えることがありますか』に《ある》と回答した人は6.6%。

(4) うつ病について

問21 うつ病についてお聞きします。

- …『ストレスが続くと』『だれでもうつ病になりうる』と、正しい認識を持っている人は、53.3%。「弱い人だけがうつ病になる」と、誤った認識を持っている人が、15.3%。「わからない」と回答した人が、29.2%。
- …『一生のうちに、うつ病になる頻度はわが国では』『約15人に1人と考えられている』と正しい認識を持っている人は、57.2%。「約150人に1人と考えられている」と、誤った認識を持っている人が、32.0%。無回答が10.8%。
- …『うつ病の時には』『これら（抑うつ気分、意欲の低下などの精神症状）のほかに、眠れない、頭が重い、疲れを感じるなどの症状を伴うことが多い』と答えた人が、73.8%。
- …『うつ病や抑うつ状態になったら』『ゆっくり休み、専門医（精神科医）と相談した方がよい』と答えた人は、89.1%。
- …『うつ病を治療せずに放っておくと』『重症化することがある』と答えた人が、87.4%。
- …『うつ病はだれでもかかるもので』『早期に気づいて治療すると良くなる』と答えた人が、79.0%。
- …『うつ病の多くは』『症状で悩んでいても病気であると気づかなかったりして、医療機関を受診していない』と答えた人が79.4%。「医療機関で適切な治療を受けている」と答えた人が9.7%。

○たばこ

（１）喫煙状況

問２２ あなたは、たばこを吸いますか。

…「吸っている」が16.5%、「以前吸っていたがやめた」が26.7%。「吸ったことがない」が55.0%。男女別では、女性の「吸ったことがない」が80.8%と顕著。

「吸っている」人で、たばこを吸いはじめた年齢は、「20歳未満」が28.2%、「20～24歳」が58.0%。

「吸っている」と答えた人では、「やめたい」が31.5%、「減らしたい」と答えた人が36.5%。このように回答した人は、「本人の強い意志」が禁煙・節煙に必要と考えている（86.2%）。

「以前吸っていたがやめた」と答えた人のやめた理由は、「思い立ってなんとなく」が50.9%、「医師の指摘や検診結果でやめた方がいいと感じて」が21.8%。

（２）喫煙と疾病の関係

問２３ 次の病気のうち、たばこを吸うことでかかりやすくなると、あなたが思う病気を選んでください。

…「肺がん」「気管支炎」と答えた人が、それぞれ93.9%、64.4%。「歯周病」「胃かいよう」と回答した人は、20%台にとどまっている。

（３）公共の場での受動喫煙防止義務についての考え

問２４ 駅、学校、病院、路上といった公共の場での受動喫煙防止義務（室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこを吸わされること）について、あなたの考えにもっとも近いものを1つだけ選んでください。

…「施設内すべての喫煙を禁止するべき」「敷地内すべての喫煙を禁止するべき」を合わせた《禁止するべき》と回答した人は、49.4%。「分煙が実施されていれば問題ない」と回答した人は、42.3%。

たばこを「吸っている」と回答した人の75.1%が、「分煙が実施されていれば問題ない」と回答している。

○アルコール

（１）飲酒状況

問２５ あなたは、アルコールを飲みますか。

…「ほぼ毎日」「週に３～５回」「週に１～２回」が３６.２％。

「ほとんど飲まない」「以前飲んでいたがやめた」「飲まない」が６２.２％。

男女別では、「ほぼ毎日」飲む人が、男性３６.０％に対し、女性５.７％。女性は《飲まない》層が７８.７％を占める。

「ほぼ毎日」～「週に１～２回」と答えた人の中で、お酒を飲み始めた年齢が、「２０歳未満」「２０～２４歳未満」と答えた人が、７４.８％。また同じ層の１日の平均飲酒量は、「日本酒にして３合以上」が７.８％を占める。

（２）適度な飲酒についての認識

問２６ 一般的にいわれている「適度な飲酒」とは、１日（回）どれくらいの量だと思いますか。

…「日本酒にして１合くらい」と答えた人が、６０.９％。

（３）飲酒と疾病の関係

問２７ 次の病気のうち、多量の飲酒を長期間することでかかりやすくなると、あなたが思う病気を選んでください。

…「肝臓病」「アルコール依存症・アルコール中毒」と答えた人が、それぞれ８７.８％、８３.４％。「心臓病」「歯周病」と答えた人はそれぞれ２５.２％、９.７％。

○歯の健康

（１）歯の本数

問２８ あなたの自分の歯（※治療歯を含める）の本数は何本ですか。

…「２８本（全部）」と答えた人が、３２.１％。５５歳未満では６１.７％を占める。

（２）歯科医院への通院状況

問２９ 現在、歯科医院に通院していますか。

…「いいえ」が７２.９％。「はい」が２４.２％。

(3) 歯や歯ぐきの健康のための取り組み

問30 ふだん、歯や歯ぐきの健康のために、どのようなことに取り組んでいますか。

…「歯みがきにていねいに時間をかける」が39.3%。「定期的に歯科健診などを受ける」「歯石をとってもらう」が、ともに32.2%。「デンタルフロス（歯と歯の間を掃除する糸）や歯間ブラシを使う」が29.9%。

「特に取り組んでいることはない」と答えた人は、16.7%。

○生活習慣病

(1) 保険の種類

問31 あなたの保険の種類を教えてください。

…「社会保険」「国民健康保険」が、それぞれ37.3%、57.0%。

(2) 健康診断や健康診査の受診状況

問32 あなたはこの1年間に健康診断や健康診査を受けましたか。

…「はい」が72.3%。『社会保険』で「はい」と回答した人が85.4%。『国民健康保険』で「はい」と回答した人が64.5%。『国民健康保険』で「市町村の健康診査」を受けた人が58.7%。

(3) 生活習慣病予防のためのことがけ

問33 生活習慣病予防のために、心がけていることは何ですか。

…「食事に気をつける」が57.9%。「運動する」「血圧を測る」が、それぞれ43.7%、40.1%。「職場や市が実施する健康診断・健康診査を年に一度受ける」が39.8%。「がん検診や婦人科検診を定期的に受ける」と答えた人が13.7%。

(4) がん検診の受診状況

問34 あなたはこの1年間にがん検診を受けましたか。

…「受けた」割合は、『胃がん』35.2%、『肺がん』40.7%、『大腸がん』30.1%、『子宮がん』23.7%、『乳がん』28.9%。

(5) 医師や健康診断の結果による指摘

問35 あなたは、これまでに医師や健康診断の結果などから、次のようなことをいわれたことがありますか。

- …『血糖値が高い、または糖尿病である』に「はい」と回答した人が、13.4%。
うち、「定期的に医療受診をしている・治療や投薬を受けている」が71.4%。
「自分で生活に気をつけている」「特に何もしていない」が、それぞれ51.7%、8.8%。
- …『血圧が高い、または高血圧症である』に「はい」と回答した人が、33.7%。
うち、「定期的に医療受診をしている・治療や投薬を受けている」が76.2%。
「自分で生活に気をつけている」「特に何もしていない」が、それぞれ46.8%、8.1%。
- …『コレステロール値や中性脂肪の値が高い』に「はい」と回答した人が、38.3%。
うち、「定期的に医療受診をしている・治療や投薬を受けている」が51.2%。
「自分で生活に気をつけている」「特に何もしていない」が、それぞれ52.4%、12.9%。
- …『糖尿病』と診断された人のうち、「治療を受けている」51.7%、「治療を受けなかった」5.4%、「治癒した」2.7%、「治療を中断した」2.0%。無回答が38.8%。

(6) がん検診を受けなかった理由

問36 それぞれのがん検診について、検診を受けなかった理由を選んでください。

- …『胃がん』検診で「現在は必要がない」と回答した人が、39.5%。
がん検診を受けなかった理由として、『肺がん』『大腸がん』『子宮がん』『乳がん』のいずれも、「現在は必要がない」と回答した人が、それぞれの中で最も多かった。
また、「場所・日時を知らない」層が8.1～9.9%、「検査がわからず不安」という層が3.1～4.5%あり、『子宮がん』『乳がん』において、「検査に羞恥心や苦痛を伴う」と回答した人が、それぞれ16.4%、12.6%だった。

(7) 市の実施する保健サービスの認知・利用状況

問37 あなたは、市が健康づくりのために実施している次のような保健サービスを知っていますか。また、利用したことがありますか。

- …『基本健康診査または女性の健康診査』で「知っており、利用したことがある」が、31.1%。『がん検診』では28.7%、『成人歯科健診』では、5.8%、『健康づくりや生活習慣病予防のための教室、相談』が5.2%、『食生活改善推進員による地域での健康づくり講習会』が4.4%。
「知っているが、利用したことがない」にひとつでも回答した人のうち、「医療機関にかかっているから」を理由とした人が、37.5%。

○子育て

(1) 子育てに関する考え

問38 以下のそれぞれの意見について、あなたの考えにもっとも近い番号を選んで
さい。

…『子育ては夫婦共同で行うべきものだ』に「そう思う」と回答した人が、58.8%。

『より早い時期からの薬物乱用に対する教育が必要だと思う』に「そう思う」と回
答した人が、52.1%。

『祖父母や周りの人は、なるべく子育てに口出しすべきではない』に「あまりそう
思わない」「そう思わない」と答えた《思わない》の合計は、64.7%。

○あなたの健康

(1) 過去1ヶ月間の健康状態

問39 全体的に見て、過去1ヶ月のあなたの健康状態はいかがでしたか。

…「良い」と答えた人が、53.5%。「あまり良くない」が21.6%。

問40 過去1ヶ月間に、体を使う日常活動（歩いたり階段を昇ったりなど）をする
ことが、身体的な理由でどれくらい妨げられましたか。

…「ぜんぜん妨げられなかった」と回答した人が、50.6%。

問41 過去1ヶ月間に、いつもの仕事（家事を含みます）をすることが、身体的な
理由でどれくらい妨げられましたか。

…「ぜんぜん妨げられなかった」と回答した人が、51.7%。

問42 過去1ヶ月間に、体の痛みはどのくらいありましたか。

…「ぜんぜんなかった」が28.0%。「軽い痛み」が27.2%。

問43 過去1ヶ月間、どのくらい元気でしたか。

…「かなり元気だった」と答えた人が、44.6%。

問44 過去1ヶ月間に、家族や友人とのふだんのつきあいが、身体的あるいは心理
的な理由で、どのくらい妨げられましたか。

…「ぜんぜん妨げられなかった」と回答した人が、53.2%。

問４５ 過去１ヶ月間に、心理的な理由（不安を感じたり、気分が落ち込んだり、イライラしたり）にどのくらい悩まされましたか。

…「ぜんぜん悩まされなかった」と回答した人が、27.4%。「わずかに悩まされた」「少し悩まされた」と回答した人が、それぞれ 30.7%、25.2%。

問４６ 過去１ヶ月間に、日常行う行動（仕事、学校、家事などのふだんの行動）が、心理的な理由でどのくらい妨げられましたか。

…「ぜんぜん妨げられなかった」と回答した人が、44.4%。

○生きがいづくり、まちづくり

（１）生きがい

問４７ あなたは、生きがいを感じていますか。

…「感じている」「感じることもある」の合計は、76.5%。

（２）幸福感

問４８ あなたは、幸福と感じていますか。

…「感じている」「感じることもある」の合計は、71.6%。

（３）人づきあい

問４９ あなたは、職場や家族、近所との人づきあいを楽しんでいますか。

…「楽しんでいる」「まあ楽しんでいる」を合わせた《楽しんでいる》と答えた人が、72.9%。

（４）健康づくりに関わる活動への参加状況・意向

問５０ あなたは現在、健康づくりに関わる活動（市民が自主的に、あるいは市のサポートを受けて行っている、健康づくりに関する地域のグループ活動やサークル、ボランティア活動など）に参加していますか。また、今後どうしたいですか。

…「参加するつもりはない」が 45.4%。

「現在は参加していないが、今後、参加してもよい」と答えた人のうち、「身近な場所で参加できる」「自分の都合のよい時間帯に参加できる」が必要な条件であると答えた人が、それぞれ 55.1%、43.6%。

(5) 健やかに暮らすために特に重要だと思うこと

問51 次のうち、あなた自身にとって、健やかに暮らすために特に重要だと思うことは何ですか。

…「年をとっても安心して暮らせること」と回答した人が、57.5%。「病気にならず元気に生活できること」と回答した人が、57.0%。

妊娠・出産・育児調査結果

○家族、地域とのかかわり

(1) 居住地域

問1 住んでいるところはどこですか。

…「志津地域」と答えた人が、40.6%。

(2) 居住年数

問2 居住年数はどのくらいですか。

…「1年～5年未満」と答えた人が、44.8%。

(3) 近所づきあい

問3 あなたは日頃の近所づきあいについてどのように考えていますか。

…「上手くつきあっている」と答えた人が、69.4%。

(4) 家族構成

問4 あなたの家族構成はどのようになっていますか。続柄は、お母さん自身から見たものとします。あてはまる選択肢に、すべて○をつけてください。

…「こども」「夫」と答えた人が、それぞれ98.8%、97.2%。

(5) 子ども

問5 お子さんは何人いますか。

…「1人」と答えた人が、42.8%、「2人」と答えた人が、42.0%

○第1子を妊娠したときの状況

(1) 妊娠

問1 妊娠届出書は、どこで提出しましたか。

…「市役所市民課」と答えた人が、45.2%、「市内出張所」と答えた人が、38.5%。
「市内各保健センター」と答えた人が、10.5%。

問2 妊娠届け出時、妊娠・出産について相談することはできましたか。

…「できた」が55.0%、「できない」が41.6%。

問3 妊娠がわかった時に、誰かに相談できましたか。

…「パートナー」と答えた人が、75.9%。

問4 妊娠中、相談できる人はいましたか。

…「いた」が97.6%、「いない」が2.0%。

問5 第1子を妊娠したときの年齢はいくつでしたか。

…「25～29歳」が38.9%。「30～34歳」が30.8%。「35～39歳」が9.5%。

(2) 母子手帳の交付

問6 母子健康手帳の交付を受けたのは、いつごろですか。

…「妊娠初期（1～11週）」と答えた人が、55.0%

(3) 妊娠中の定期健診

問7 妊娠中、定期的に健診を受けましたか。

…「受けた」が98.4%。

(4) 妊娠健診時の日常生活指導

問8 妊婦健診時、医師や助産師などから日常生活の指導を受けたことがありますか。

…「ある」が71.2%。

(5) 妊娠中の体重管理

問9 出産直前の体重は、妊娠前にくらべて、どのくらいまで増えましたか。

…「10～11kg」と答えた人が、30.8%。

(6) 妊娠中期

問10 妊娠中期（16週～27週）頃、積極的に身体を動かしましたか。

…「はい」が63.1%。

(7) 喫煙状況

問11 妊娠中、喫煙はしていましたか。

…「いいえ」が92.3%、「妊娠中、途中でやめた」が5.5%。「はい」が2.2%。

(8) 栄養補助食品

問12 妊娠中、栄養補助食品をとりましたか。

…「はい」と答えた人が、59.8%。

(9) 妊娠中の喫煙

問 1 3 妊娠中の喫煙が胎児に悪い影響を与えることは知ってましたか。

…「はい」と答えた人が、99.6%。

(1 0) 家族の喫煙状況

問 1 4 妊娠中、同居の家族はたばこを吸っていましたか。

…「吸う人がいなかった」が48.5%、「同室で吸わないよう配慮して吸っていた」が45.0%。

(1 1) 飲酒状況

問 1 5 妊娠中、飲酒はしていましたか。

…「いいえ」が94.1%。「はい」が5.9%。

(1 2) 妊娠中の飲酒

問 1 6 妊娠中の大量飲酒がお母さんの身体や胎児の成長に悪い影響があることを知っていましたか。

…「はい」と答えた人が、98.8%。

(1 3) マタニティクラス

問 1 7 マタニティクラス（母親学級）に参加しましたか。

…「はい」と答えた人が、83.6%。そのうち、参加した場所について、「病院・産院」が67.9%、「市町村」が31.6%。

(1 4) 両親学級・父親学級

問 1 8 「両親学級」「父親学級」があれば、夫にも参加してもらいたいですか。

…「参加してもらいたい」が50.1%、「実際あったので参加した」が34.7%。

「参加してもらいたい」のうち、夫自身に「参加してくれる」という意向がある人は、67.7%。

(1 5) 妊娠がわかったとき

問 1 9 妊娠とわかったときのお気持ちで、最もあてはまるものは次のうちどれですか。

…「嬉しかった」「まあまあ嬉しかった」が、それぞれ82.8%、14.2%。

「あまり嬉しくなかった」「嬉しくなかった」が、それぞれ2.0%、0.6%。

問20 妊娠とわかったときの夫の様子で、最もあてはまるものは次のうちどれですか。

…「嬉しそうだった」が75.5%。

(16) 妊娠中の仕事

問21 妊娠中、仕事をもっていましたか。

…「はい」と答えた人が、54.4%。そのうち、職業が「会社員」と回答した人が、49.9%。

(17) 母性健康管理指導事項連絡カード

問22 母性健康管理指導事項連絡カードを知っていますか。

…「知らない」と答えた人が、70.8%。

「知っている」と答えた29.0%のうち、「利用したことがある」と答えた人は、14.3%。

○第1子を出産したときの状況

(1) 里帰り出産

問1 出産に先だって、里帰りしましたか。

…「いいえ」が60.6%。

「はい」と答えた38.9%のうち、「1～4週間前」と回答した人が、47.2%、「5～12週」と回答した人が、35.5%。

また、里帰り出産した理由として、「出産後、育児の協力をしてもらうため」と回答した人は、86.8%。

(2) 出産の状態

問2 出産の状態はどうでしたか。

…「自然分娩」が80.9%。

(3) 出産時の妊娠週数

問3 出産時の妊娠週数はどのくらいでしたか。数字を記入してください。

…37～40週と回答した人が、79.1%。

(4) 出産時の子ども

問4 出産時のお子さんの体重と身長はどのくらいでしたか。数字を記入してください。

…《体重》では「3000～3500g未満」が45.4%、「2500g未満」の合計が8.3%。
《身長》では「45～50cm未満」が54.6%。

(5) 子どもの顔を見たときの気持ち

問5 出産し、お子さんの顔を見たときの気持ちで最もあてはまるものはどれですか。

…「嬉しかった」と回答した人が、94.7%。

(6) 産後1ヶ月頃まで

問6 産後1ヶ月頃までの時期に協力してくれた人はいましたか。

…「いた」と回答した人が、98.4%。

協力者は、「実母」が90.0%、「夫」が67.9%。

(7) 産後3ヶ月頃まで

問7 産後3ヶ月くらいまでの間に気分が沈んだり涙もろくなったり何もする気になれないということがありましたか。

…「あった」が54.2%。

○第1子の育児

(1) 栄養

問1 生後1ヶ月頃はお子さんを何で育てていましたか。

…「母乳と粉ミルクの併用」と答えた人が、58.6%。「母乳のみ」が34.3%、「粉ミルクのみ」が6.9%。

母乳のみにしなかった人のうち、理由として「母乳があまり出なかったから」と答えた人が59.9%、「母乳をどのくらい飲んでいくかわからなかったから」と答えた人が38.9%。

(2) 子どもの寝かせ方

問2 お子さんが生まれてからの寝かせ方はどうでしたか。

…「おおむね仰向け寝だった」が98.0%。

(3) 乳幼児突然死症候群（SIDS）

問3 うつ伏せ寝が乳幼児突然死症候群（SIDS）危険因子のひとつといわれていることを知っていますか。

…「知っている」と答えた人が、95.7%。

(4) BCG

問4 BCG接種を受けましたか。

…「はい」が99.6%。「生後6ヶ月以内」の時期に接種した人が、89.7%。

(5) MR

問5 MR（麻疹・風しん混合ワクチン）または麻疹（はしか）の予防接種を2歳までに受けましたか。

…「はい」が77.5%。

○すべての子の育児

(1) 子どもの事故死

問1 1歳から14歳までの子供は、病気でなくなるよりも事故でなくなる子どもの方が多いことを知っていましたか。

…「はい」と答えた人が、51.5%。

(2) 事故やけがの防止

問2 家庭内での子どもの事故やけがの防止のための工夫についておうかがいします。

…《子どもをだけを家に残さない工夫》に「している」と回答した人が、93.3%。《誤飲・誤食防止》に「している」と回答した人が、91.3%。

(3) チャイルドシート

問3 子どもを車に乗せるときにはチャイルドシートをしていますか。

…「はい」が97.2%。

問4 チャイルドシートの正しい装着方法を知っていますか。

…「はい」が95.3%。

(4) 心肺蘇生法

問5 心肺蘇生法を知っていますか。

…「習ったことがある」「名前だけは知っている」が、それぞれ59.6%、36.5%。

「習ったことがある」のうち、《子どもの心肺蘇生法は習いましたか》に「はい」と答えた人は、56.6%。また、《実際に心肺蘇生法を実践する自信はありますか》に「いいえ」と答えた人は、43.0%。

(5) 日中の育児

問6 日中の育児は主にどなたが行っていますか。続柄はお母さん自身から見たものとして。

…「自分」と答えた人が、84.0%。

（６）夫の育児参加

問７ 夫は、育児にどのような形で参加してくれていますか。

…「子どもと一緒に遊ぶ」が87.6%、「子どもを入浴させる」が79.9%。
夫が育児に協力してくれている人のうち、「満足している」「だいたい満足している」を合わせた人が、79.6%。

（７）育児について話し合える友達

問８ 近所に育児について話し合える友達がいますか。

…「いる」と回答した人が、75.5%。そのうち、「個人にて交流」と回答した人が、71.0%。

問８－２ 新たな育児サークル等があったら参加を希望しますか。

…「はい」が51.1%。そのうち《身近な場所で参加できる》を条件とした人は、81.9%。

（８）育児についての相談相手

問９ 育児について相談できる人はいますか。

…「いる」が98.4%。そのうち、相談相手を「夫」と答えた人は、84.6%、「実母」と答えた人は83.6%。「友人・知人」と答えた人は、78.6%。

（９）育児の不安

問１０ お子さんを育ててきた中で育児の不安はありましたか。

…「はい」が70.6%。特に不安を感じた子どもの年齢は、「０～３ヶ月」が39.4%、「常に」が26.3%。

（１０）保護者の気持ち

問１１ 今のあなたの気持ちに一番あてはまるものに○をつけてください。

…《子どもがかわいいと感じる》に「あてはまる」と回答した人が、93.5%。
《子どもによって自分も成長していると感じる》に「あてはまる」と回答した人が、55.6%。

○すべての子の健康管理

（１）かかりつけ医

問１ 小児科のかかりつけ医を持っていますか。

…「はい」が94.3%。

(2) 夜間、子どもの具合が悪くなったときの対応

問2 夜間、お子さんの具合が悪くなったとき、まずどうしますか。

…「市町村（医師会）の小児初期急病診療所につれていく」と答えた人が、37.1%。
「子ども電話相談（小児救急電話相談）で相談する」と答えた人が、29.2%。

(3) 幼児健診

問3 幼児健診（1歳6か月児健診・3歳児健診）は受けましたか。

…「はい」と答えた人が、74.2%。主な受診場所として、「市内（健康管理センター等）の集団健診」と回答した人が、84.8%。
『健診を受けた感想は満足できるものでしたか』に、「はい」と回答した人は、64.4%。

(4) 乳幼児健診

問4 乳幼児健診に期待することは何ですか。

…《病気・異常の早期発見の場》と回答した人が、75.0%。
《育児相談（栄養・歯科・ことば含む）ができる場》と回答した人が、73.8%。
《身体計測の場》と回答した人が、69.6%。

(5) 今後

問5 21世紀の佐倉市の親と子が健やかに生活できるようにするために、どこに力を入れていくといいと思いますか。

…《乳幼児医療の助成》と回答した人が、64.9%。
《公園・児童館等の遊び場の確保》と回答した人が、59.4%。

幼児・小学生調査結果

○健康についての考え方

(1) 自分や家族の健康への関心

問1 あなたは、自分や家族の健康に関心がありますか。

…「ある」が92.0%。

(2) 子育てや健康等の情報源

問2 ふだん、どこ(だれ)に、妊娠・出産・育児やお子さんの健康に関する情報を聞いていますか。

…「友人・知人」と答えた人が、75.5%。

○栄養・食生活

(1) 子どもの食生活

問3 あなたは、お子さんの食生活に関して、ふだん、次のそれぞれのことをどのくらいしていますか。

…《お子さんに、一日3回規則正しい食事を心がけている》に「たいてい毎日している」と答えた人が、83.7%。

《お子さんが家族と会話しながら、時間をかけて食事ができるようにする》に「たいてい毎日している」と答えた人が、58.6%。

《お子さんの健康づくりのために、栄養や食事について考える》に「たいてい毎日している」と答えた人が、53.9%。

《毎食(三食)、野菜料理を食べさせる》に「しない日もたまにある」と答えた人が、56.1%。

(2) 朝食

問4 お子さんは、朝食はどのように食べていますか。

…「主に家族といっしょに食べる」と答えた人が、77.0%。

(3) おやつ

問5 おやつは与えていますか。

…「1日1回与えている」が60.2%。

「1日1回～3回以上与えている」と答えた人のうち、おやつを与えている理由として、「子どもが欲しがるから」と回答した人が、56.3%

おやつを与えるときの注意として、「塩からいものは避ける」と回答した人は、34.8%。「注意していることは特にない」と回答した人は、27.7%。

(4) 肥満度

問6 お子さんのおよその身長、体重を整数で教えてください。

…《幼児》では、ふつう(-15%~15%)が82.3%、《小学生》では、ふつうが53.6%。

○身体活動・運動

(1) 子どもの外遊び

問7 おさんは、どのくらい外遊びをしますか。(保育園、幼稚園、学校などにかよっている場合は、帰宅してからの時間の外遊び)

…「不定期に、時間が取れたときのみ」と答えた人が26.3%。

(2) テレビゲーム等で遊ぶ時間

問8 1日の中で、テレビゲームなどをしたり、テレビをみたり、インターネットで遊んでいる時間は平均してどのくらいですか(小学生のみ)。

…「1時間以上2時間未満」と答えた人が34.0%

○休養・こころの健康づくり

(1) 子どもの睡眠時間

問9 おさんの就寝時間と起床時間を24時間表記でお答えください。

…《就寝時間》は「午後9時台」が49.9%。小学校6年生は、「午後10時台」が54.5%。

《起床時間》は「午前6時台」が49.1%。幼児は午前7時台、小学生は午前7時台に起床する層が多い。

(2) 家族と子どものコミュニケーション

問10 あなたのご家族とおさんのコミュニケーションの状況について、主に当てはまるものを選んでください。

…『母親とよく話したり遊んだりしている』が89.7%。

(3) 幼稚園・保育園・学校への通園・通学の様子

問11 おさんは、幼稚園・保育園・学校に楽しそうに通っていますか。

…「たいていそうである」が56.2%。《幼児》では、「現在は通っていない」が65.3%、《小学生》では、「たいていそうである」が85.0%。

○たばこ

（１）家族の喫煙状況

問１２ 家族の方は、たばこを吸いますか。

…「だれも吸わない」が59.9%、「ひんぱんに吸う人がいる」「ときどき吸う人がいる」の合計が39.4%。そのうち『お子さんの前では吸わないようにしていますか』に、「はい」と答えた人が、75.1%。

（２）妊娠中の母親・家族の喫煙状況

問１３ お子さんを妊娠していた期間、お母さんや同居家族はたばこを吸っていましたか。

…「だれも吸っていなかった」が50.6%。「吸っていた」同居家族がいた家庭のうち、『妊娠しているお母さんの前では吸わないようにしていましたか』に、「はい」と答えた人が、75.6%。

○アルコール

（１）記入者の飲酒状況

問１４ あなたは、アルコールを飲みますか。

…「飲んでいる」が47.1%、「飲まない」が43.1%。

（２）妊娠中の飲酒状況

問１５ お子さんを妊娠していた期間、お母さんはアルコールを飲んでいましたか。

…「飲まなかった」が、85.9%。

（３）子どもに飲酒をすすめた経験

問１６ お子さんに対して、自分や家族、親せきなどがアルコールをすすめたり飲ませたりしたことはありますか。

…「ない」が91.8%。

○歯の健康

（１）歯や歯ぐきの健康のための取り組み

問１７ ふだん、お子さんの歯や歯ぐきの健康のために、どのようなことに取り組んでいますか。

…《フッ素入りの歯みがき剤を使う》が55.9%。《ていねいに歯みがきをする》が55.7%。

○子育て

（１）子育てに関する考え

問１８ 以下のそれぞれの意見について、あなたの考えにもっとも近い番号を選んでください。

…《子育ては夫婦共同で行うべきものだ》に「そう思う」と回答した人が、82.0%。
《祖父母や周りの人は、なるべく子育て世代に口出しすべきではない》に「あまり
そう思わない」「そう思わない」と答えた「思わない」の合計は、75.2%。

（２）風呂場の事故防止

問１９ あなたの家庭では、風呂場の事故予防のためにお子さんがドアを開けられないようにロックするなどの工夫をしていますか（幼児のみ）。

…「必要だと思うが特にしていない」と答えた人が、60.3%。

（３）家庭内の事故

問２０ お子さんは今までに、家庭内での事故やけがなどで医療機関を受診したことはありますか。

…「いいえ」と回答した人が、65.7%。

（４）過去に起こった家庭内の事故

問２０－１ 過去に起こった主な家庭内での事故やけがについて教えてください（問
２０で「はい」と答えた方）。

…「はい」と答えた31.4%の人のうち、『事故やけががあった年齢』は、「１歳」が
32.8%。『事故やけがが起きたところ』は、「居間」が53.4%。『けが等の内容』は、
「刺傷・切り傷」が38.1%。

（５）保護者の気持ち

問２１ 今のあなたの気持ちにもっとも近い番号を選んでください。

…『子どもがかわいいと感じる』に「あてはまる」と答えた人が、90.2%。『子どもに
よって自分も成長していると感じる』に「あてはまる」と答えた人が、55.2%。
『生活の中でイライラすることが多い』に「ややあてはまる」と答えた人が、50.2%。
『子育てに自信が持てないと感じる』に「ややあてはまる」と答えた人が、39.3%。

（６）育児等の悩みの相談先

問２２ 上記のような、あなた自身や育児の悩みについて、誰に相談していますか。

…「配偶者（夫、妻）」が77.4%、「友人・知人」が77.0%。

(7) 父親の育児参加

問23 父親は、育児に参加していますか。

…「よくやっている」が51.4%、「頼めば（頼まれれば）やっている」が31.6%

(8) 家庭での性に関する話

問24 あなたの家庭は、性に関することがらについてオープンに話せる家だと思いますか。

…「よくわからない」が49.1%。

問25 あなたは、お子さんから性に関する悩みの相談や質問を受けたときにきちんと答えることができると思いますか。

…「わからない」と答えた人が、52.1%。

(9) 赤ちゃんと接する機会

問26 お子さんに、赤ちゃんと身近に接する機会を経験させるようにしていますか（小学生のみ）。

…「はい」と答えた人が42.4%、「いいえ」と答えた人が47.0%。

問26-1 そのような時、お子さんは、赤ちゃんに対して興味や関心を示し、楽しそうにしていますか（問26で「はい」と答えた人のみ）。

…「はい」が94.1%、「いいえ」が0.7%

(10) 健やかな子どものイメージ

問27 あなたにとって、「健やかな子ども」とはどのようなイメージですか。

…「元気な子」が87.2%、「明るい子」が69.9%。

〇生きがいづくり、まちづくり

(1) 人づきあい

問28 あなた自身は、職場や家族、近所との人づきあいを楽しんでいますか。

…「楽しんでいる」「まあ楽しんでいる」の合計が、83.2%。

(2) 健康づくり・子育てに関する活動への参加状況・参加意向

問29 あなたは現在、健康づくりや子育てに関わる活動（市民が自主的に、あるいは市のサポートを受けて行っている、健康づくりに関する地域のグループやサークル、ボランティア活動など）に参加していますか。また、今後どうしたいですか。

…「現在は参加していないが、今後、参加してもよい」が46.1%、「参加するつもりはない」が42.8%。

問29-1 あなたがこういったグループ活動に参加するには、どのような条件が必要だと思いますか（「現在は参加していないが、今後、参加してもよい」のみ）。

…「身近な場所で参加できる」が56.3%、「自分や家族の健康づくり、子育てに役立てることができる」が44.0%。「自分の都合のよい時間帯に参加できる」が43.3%。

中・高校生調査結果

○健康についての考え方

(1) 主観的健康・充実度

問1 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らせていると思いますか。

…「そう思う」「まあそう思う」を合わせた《思う》の合計が、81.7%。

(2) 自分の健康への関心

問2 自分の健康に関心がありますか。

…「どちらともいえない」と回答した人が、51.8%。

(3) 健康に関する情報源や相談先

問3 ふだん、どこ（だれ）に、健康に関する情報を聞いたり、相談をしたりしていますか。

…「テレビ、ラジオ」が60.5%、「家族や知人」が56.1%。

○栄養・食生活

(1) 食生活

問4 あなたはふだん、次のそれぞれのことをどのくらいしていますか。

…《朝食を食べる》に「たいてい毎日している」と答えた人が、78.9%。

《一日3回規則正しい食事を心がけている》に「たいてい毎日している」と答えた人が、60.4%。

(2) 自分の体型についての認識

問5 自分の体型についてどう思いますか。

…「ふつう」と回答した人が、56.3%。《高校生 女性》では、「ふとりぎみ」と回答した人が、49.6%。

問5-1 現在、体型を改善するための取り組みをしていますか（問5で「やせぎみ」「ふとりぎみ」と回答した人のみ）。

…「している」と回答した人が、52.3%。

(3) 肥満度・BMI

問6 あなたのおよその身長、体重を整数で教えてください。

…《中学生》では「正常(20%未満)」が、88.8%。

《高校生》では「普通体重(18.5~25 未満)」が、65.8%。

○身体活動・運動

(1) 日頃の運動

問7 日頃から、学校の授業以外で、健康の維持・増進のため、意識的に身体を動かすなどの運動(部活動等を含む)をしていますか。

…「いつもしている」と答えた人が、45.0%。《中学生 男性》では、「いつもしている」が76.4%。

(2) 「息が少しはずむ程度」の運動

問8 学校の授業以外で、「息が少しはずむ程度」の30分以上の運動(部活動等を含む)をどのくらいしていますか。

…「週3回以上」と答えた人が、48.9%。《中学生 男性》では、「週3回以上」が78.3%。

○休養・こころの健康づくり

(1) ストレスの状況

問9 あなたは、この1か月間に、不安、悩み、苦勞、ストレスなどがありましたか。

…「多少あった」「たくさんあった」が、それぞれ42.3%、24.2%。

問9-1 この1か月間を振り返り、不安、悩み、苦勞、ストレスなどを解消できていると思いますか。

…「十分できている」と「なんとかできている」を合わせた《できている》が49.1%。

「あまりできていない」と「まったくできていない」を合わせた《できていない》が50.5%。

(2) 睡眠時間

問10 あなたの就寝時間と起床時間を24時間表記でお答えください。

…『6~7時間未満』と答えた人が、39.5%。

(3) 学校に楽しく通っているか

問11 あなたは学校に楽しく通っていますか。

…「たいていそうである」が48.2%。「そうでないときもある」「そうでないときのほうが多い」が、それぞれ39.0%、12.3%。

(4) クラブ活動の参加状況

問12 クラブ活動は参加していますか。

…「積極的な参加をしている」と回答した人が、56.4%。

(5) 家族との会話

問13 同居している家族とよく話をしていますか。

…「母親とよく話している」が74.4%。

(6) 家族との関係

問14 家庭で家族と過ごすのは楽しいですか。

…「楽しい」「まあ楽しい」が、それぞれ31.3%、47.6%。

(7) 毎日の生活や気持ち

問15 次の質問について、最もあてはまる選択肢の番号に1つだけ○をつけてください。

…「あてはまる」の割合が多いのは、『世の中にはイライラすることが多い』の26.9%、『なんとなくやる気がおきない』の24.7%、『自分になさけなくていやになる』の22.6%。

「死んでしまいたいと思う」の「ややあてはまる」「あてはまる」が、それぞれ12.3%、7.0%。

〇たばこ

(1) 家族の喫煙

問16 同居家族はたばこを吸いますか。

…「誰も吸わない」が43.5%。「父親が吸う」が41.2%。

（２）喫煙と疾病の関係

問１７ 次の病気のうち、たばこを吸うことでかかりやすくなると、あなたが思う病気を選んでください。

…「肺がん」「妊娠（胎児）への悪影響」と回答した人が、それぞれ 97.8%、67.6%。
「脳卒中」「胃かいよう」と回答した人が、それぞれ 29.6%、16.1%。

○アルコール

（１）飲酒と疾病の関係

問１８ 次の病気のうち、多量の飲酒を長期間することでかかりやすくなると、あなたが思う病気を選んでください。

…「アルコール依存症・アルコール中毒」「肝臓病」と回答した人が、それぞれ 96.2%、66.6%。
「糖尿病」「歯周病」と回答した人が、それぞれ 29.5%、13.7%。

○歯の健康

（１）歯の健康のための取り組み

問１９ ふだん、歯や歯ぐきの健康のために、どのようなことに取り組んでいますか。

…「歯みがきにていねいに時間をかける」「歯にいいと宣伝されている歯みがき剤（フッ素入りなど）を使う」と回答した人が、それぞれ 62.6%、36.9%。
「特に取り組んでいることはない」が 17.4%。

○薬物や性、子育て

（１）薬物使用を断ること

問２０ あなたは、シンナー遊びや覚醒剤などの薬物について使用をすすめられたら、断る自信がありますか。

…「絶対ある」と答えた人が 58.9%。
「あまりない」「まったくない」がそれぞれ 2.4%、3.7%。

（２）薬物についての知識

問２１ あなたは、シンナー遊びや覚醒剤などの薬物の使用について、次の内容を知っていますか。

…「知っている」の割合は、『シンナー遊びなどの薬物乱用は習慣性があること』が 96.7%、『シンナー遊びを繰り返すことによって、脳や肝臓が壊れること』が 89.3%、
『シンナー遊びを繰り返すことによって、幻覚や幻聴があらわれること』が 96.0%。

(3) 薬物を利用する若者が増えている理由

問22 あなたは、シンナー遊びや覚醒剤などの薬物を乱用する若者が増えているのは、どのような理由からだと思いますか。

…「ストレスの解消のため」と答えた人が、73.1%。「好奇心から」「友だち、仲間、先輩などに誘われるから」と答えた人が、それぞれ68.2%、66.7%。

(4) 性に関する相談相手

問23 あなたは、性に関して相談できる人がいますか。

…「相談の必要がないのでいない」と回答した人が、65.3%。
「いる」と回答した人は、29.1%。

問23-1 相談相手は誰ですか（問23で「いる」と回答した人のみ）。

…「友だち」と回答した人が、79.5%、「家族」と回答した人が50.0%。

(5) 性に関して知りたいこと

問24 あなたが、性に関して知りたいと思うことは次のうちどれですか。

…「思春期の心理」「結婚の意義」と回答した人が、それぞれ25.1%、21.0%。
「特になし」と回答した人が、46.5%。

(6) 性に関する情報源

問25 性に関する情報をどこから得ましたか。

…「友だち、先輩から」「学校の授業から」と答えた人が、それぞれ57.7%、50.9%。

(7) セックスに関する考え

問26 あなたは、セックスすることについてどう思いますか。

…「深く愛し合っているなら、セックスしてもよい」と答えた人が、46.4%。
「よくわからない」と答えた人が、36.4%。

(8) 避妊法の認知

問27 あなたは、避妊法を知っていますか（高校生のみ）。

…「知っている」が74.7%。男女別では、《男性》が65.0%。《女性》が82.2%。

(9) 知っている避妊法

問27-1 どんな避妊法を知っていますか（問27で「知っている」と回答した人のみ）。

…「コンドーム」が99.3%。「ピル」が59.5%。

(10) 知っている感染症

問28 性感染症で、あなたが知っているのはどれですか。

…「エイズ」が96.8%、「クラミジア」が51.4%。

(11) 赤ちゃんを抱くこと

問29 あなたは、この1～2年間の間に赤ちゃんを抱いたことがありますか。

…「ある」が39.4%、「ない」が59.4%。

問29-1 どんな機会に赤ちゃんを抱きましたか。

…「家族・親せきに赤ちゃんがいたから」が81.9%。

(12) 赤ちゃんを育てること

問30 あなたは、赤ちゃんを育てることについてどう思いますか。

…「だいたい楽しいが大変なこともある」と回答した人が、58.7%。

〇人づきあいなど

(1) 自分

問31 あなたは、自分のことが好きですか。

…「あまり好きではない」が、46.5%、「嫌い」が18.1%。「とても好き」「まあ好き」を合わせた《好き》が、34.7%。

(2) 家族との会話

問32 あなたは、家にいて家族と話したりするのが楽しいですか。

…「楽しい」と「まあ楽しい」を合わせた《楽しい》が、75.7%。
「苦痛を感じることも多い」「苦痛でしかたがない」が、それぞれ14.0%、2.0%。
「家族とはあまり話したりしない」が7.5%。

(3) 親友

問33 あなたには、親友がいますか。いる場合には、カッコ内に親友の人数を書いてください。

…「いる」が66.1%、「いない」が4.8%。「わからない」が28.0%。

「いる」場合の人数は、「2人」が18.6%。「3人」が15.0%。

(4) 友人とのつきあい

問34 あなたは、友人とのつきあいを楽しんでいますか。

…「楽しんでいる」「まあ楽しんでいる」が、それぞれ59.6%、30.1%。

(5) 悩みの相談相手

問35 悩みを相談できる人はいますか。

…「いる」と回答した人が、70.7%。「いない」と回答した人が10.6%。

問35-1 相談できる相手とは誰ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

…「学校の友人」と回答した人が、87.3%。「母親」と回答した人が、47.3%。

(6) 近所の人へのあいさつ

問36 あなたは、近所の人と会った時にあいさつをしていますか。

…「自分からする」が65.8%。「相手がしてくればする」が27.2%。

1. 佐倉市健やかまちづくり推進委員会条例

平成十七年三月二十四日

条例第十三号

改正 平成一九年 三月一六日条例第九号
平成二〇年 三月二一日条例第一五号
平成二一年 三月二四日条例第八号

（設置）

第一条 市民の健康づくり事業の円滑かつ効率的な推進を図るとともに、本市の健やかまちづくりを基本理念とする健康増進計画（健康増進法（平成十四年法律第百三十三号）第八条第二項に規定するものをいう。以下同じ。）に基づく施策及び事業の推進に当たり、効果的な運用を期するため、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第百三十八条の四第三項の規定により佐倉市健やかまちづくり推進委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（所掌事項）

第二条 委員会の所掌事項は、次に掲げるものとする。

- 一 健康増進計画の策定及び変更に関して意見を述べること。
- 二 健康増進計画に関する事業の進行管理及び評価に関すること。
- 三 その他市民の健康増進に関すること。

（組織）

第三条 委員会は、十五人以内の委員をもって組織し、委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- 一 医師 三人以内
- 二 歯科医師 一人
- 三 保健所の職員 一人
- 四 学識経験者 二人以内
- 五 健康づくりの活動を実践する市民団体の代表者 三人以内
- 六 市民 五人以内

（任期）

第四条 委員の任期は、二年とし、再任を妨げない。

- 2 委員が欠けた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員が委嘱されたときにおける当該身分を失った場合は、委員を辞したものとみなす。

(会長及び副会長)

第五条 委員会に会長及び副会長各一人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第六条 委員会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長が会議の議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員会は、必要があると認めるときは、関係者に対し会議への出席を求め、又は資料の提出を求めることができる。

(専門委員会)

第七条 委員会は、所掌事項のうち特定の事項を審議させるため、専門委員会を置くことができる。

2 市長は、委員会の求めに応じ、臨時委員を委嘱することができる。

3 臨時委員は、当該特定の事項に関する審議が終了したときは、解任されるものとする。

(庶務)

第八条 委員会及び専門委員会の庶務は、健康増進主管課において処理する。

(委任)

第九条 この条例に定めるもののほか、委員会及び専門委員会の運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成十七年四月一日から施行する。

(佐倉市母子保健連絡協議会条例の廃止)

2 佐倉市母子保健連絡協議会条例（平成九年佐倉市条例第十四号）は、廃止する。

附 則（平成一九年三月一六日条例第九号）

この条例は、平成十九年四月一日から施行する。

附 則（平成二〇年三月二一日条例第一五号）

この条例は、平成二十年四月一日から施行する。

附 則（平成二一年三月二四日条例第八号）

この条例は、平成二十一年四月一日から施行する。

2. 佐倉市健やかまちづくり推進委員会委員名簿

任期：平成23年11月18日～平成25年11月17日

役 職	選出区分	氏 名	備 考
会 長	医師	石井 英世	
副会長	歯科医師	望月 敬	
	医師	越部 融	
	医師	菅谷 義範	
	保健所職員	杉戸 一寿	平成24年3月31日まで
	保健所職員	中村 彰	平成24年4月1日から
	学識経験者	島内 憲夫	
	学識経験者	吉村 真理子	
	市民団体代表	亀野 陽太郎	
	市民団体代表	旦木 みさを	
	市民公募	當山 麻里子	
	市民公募	白石 義孝	
	市民公募	菅原 千賀子	
	市民公募	菅原 勝徳	

3. 健康に関する佐倉市の状況

(1)人口の状況

①人口、世帯数及び平均寿命

○佐倉市の世帯数、男女別人口

世帯数は「健康さくら21」策定時点の平成15年度以降増加傾向にあり、人口も平成18年度以降は同様の傾向を示していたが、平成23年度は人口に減少がみられた。

男性の人口は微増であったが、女性の人口は男性の増加分以上に減少している。

年次	世帯数	人 口			対前年人口 増加数
		総数	男	女	
H16.3.31	64,458	175,573	87,030	88,543	540
H17.3.31	65,153	175,118	86,669	88,449	-455
H18.3.31	66,133	174,984	86,494	88,490	-134
H19.3.31	67,252	175,126	86,509	88,617	142
H20.3.31	68,183	175,134	86,498	88,636	8
H21.3.31	69,282	175,601	86,648	88,953	467
H22.3.31	70,144	175,914	86,840	89,074	313
H23.3.31	71,010	176,169	87,020	89,149	255
H24.3.31	71,665	176,072	87,064	89,008	-97

(出典：佐倉市住民基本台帳)

○年齢3区分別人口

佐倉市の年少人口（0～14歳）は、徐々に割合が減少している。

生産年齢人口（15～64歳）は平成23年度から平成24年度にかけて1%減少し、老年人口（65歳～）は1.1%増加した。

（※表中の人口は、住民基本台帳人口と外国人登録者数の合計）

佐倉市

	総人口	年少人口	%	生産年齢人口	%	老年人口	%
H22.4.1	172,183	21,454	12.5	112,223	65.2	38,498	22.4
H23.4.1	178,199	22,015	12.4	116,876	65.6	39,308	22.1
H24.4.1	178,187	21,818	12.2	115,111	64.6	41,258	23.2

千葉県

H24.4.1	6,258,078	821,274	13.1	4,081,296	65.2	1,355,508	21.7
---------	-----------	---------	------	-----------	------	-----------	------

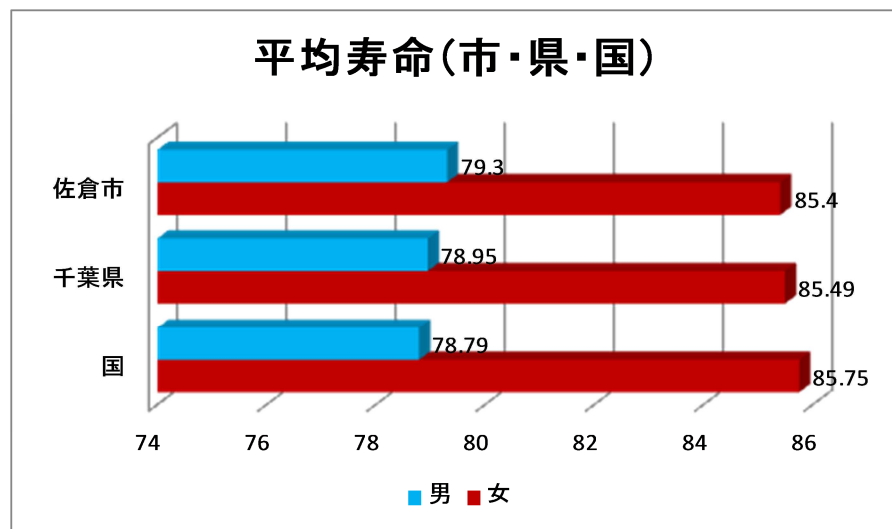
国（人口は千人単位）

H23.10.1	127,799	16,705	13.1	81,342	63.6	29,752	23.3
----------	---------	--------	------	--------	------	--------	------

（出典：印旛健康福祉センター事業年報、国民衛生の動向）

○平均寿命

佐倉市の平均寿命は、国・千葉県に比べ、男性が高く、女性が低い傾向にある。



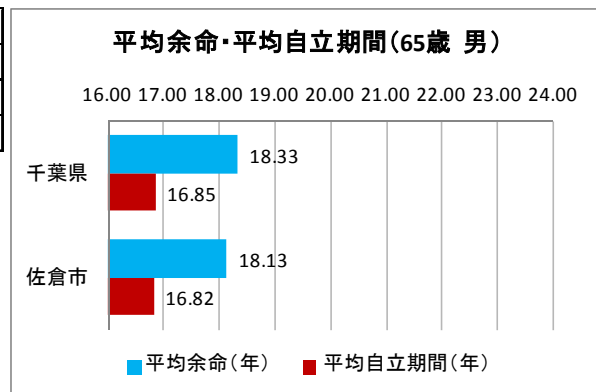
（出典：厚生労働省 平成17年都道府県別生命表の概況、平成17年市区町村別生命表の概況）

○平均余命・平均自立期間・平均要介護期間

佐倉市の平均余命、平均自立期間は、男性が県よりやや低く、女性が県よりやや高い傾向が見られる。

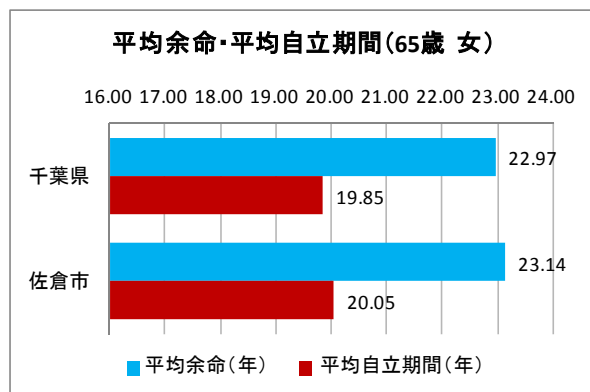
65歳(男性)

	千葉県	佐倉市
平均余命(年)	18.33	18.13
平均自立期間(年)	16.85	16.82
平均要介護期間	1.48	1.31



65歳(女性)

	千葉県	佐倉市
平均余命(年)	22.97	23.14
平均自立期間(年)	19.85	20.05
平均要介護期間	3.12	3.09



(出典:健康増進課資料(※平成20年度の実績))

※「平均余命」とは、ある年齢（ここでは65歳）の人々が、その後何年生きられるかという期待値のことである。また、「平均自立期間」とは、余命のうち、要介護状態でない期間のことを指す。「平均要介護期間」は、余命のうち介護を要する期間のことで、「平均余命」から「平均自立期間」を差し引いた値で求められる。

②出生及び死亡の状況

○出生率、乳児死亡率、新生児死亡率、死産率、周産期死亡率、婚姻率、離婚率

佐倉市は、出生率、婚姻率等の項目で、県・国より低い傾向があるが、離婚率も県・国より低い傾向がみられる。

	年次	出生率 (人口千対)	乳児 死亡率 (出生千対)	新生児 死亡率 (出生千対)	死産率		周産期 死亡率	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)
					自然	人工			
市	15	7.5	5.4	3.8	16.1	14.6	6.9	5.1	1.8
	16	7.6	1.5	0.8	16.2	16.2	3.0	4.8	2.0
	17	6.8	5.1	5.1	13.3	12.5	11.0	5.0	1.8
	18	7.1	3.3	0.8	12.1	12.1	4.9	4.6	1.8
	19	7.6	2.3	1.5	12.7	13.5	3.1	4.4	1.8
	20	7.0	5.9	3.4	18.7	10.6	6.7	4.6	1.6
	21	7.0	-	-	13.6	18.4	4.1	4.8	1.82
県	22	8.4	2.3	1.1	11.9	11.6	4.1	5.7	2.02
国	22	8.4	2.8	1.4	12.3	16.8	4.8	5.7	2.08

(出典：印旛健康福祉センター事業年報)

○主要死因別死亡割合

佐倉市の主要死因別死亡状況は、1位から4位までは県・国と同じ死因が上位を占めている。人口10万人に対する死因の率は、1位の悪性新生物が県・国より低い数値となっている。

順位	市			県			国		
	死因	総数	率 (人口10万対)	死因	総数	率 (人口10万対)	死因	総数	率 (人口10万対)
1	悪性新生物	405	235.2	悪性新生物	15,026	245.0	悪性新生物	353,318	279.6
2	心疾患	257	148.7	心疾患	8,752	142.7	心疾患	189,192	149.7
3	脳血管疾患	173	101.1	肺炎	5,009	81.7	脳血管疾患	123,393	97.6
4	肺炎	143	83.1	脳血管疾患	4,992	81.4	肺炎	118,806	94.0
5	その他呼吸器系の疾患	39	22.7	老衰	1,843	30.1	老衰	45,323	35.9
6	老衰	38	22.1	不慮の事故	1,572	25.6	不慮の事故	40,583	32.1
7	自殺	34	19.7	自殺	1,329	21.7	自殺	29,524	23.4
8	その他消化器系の疾患	23	13.4	腎不全	876	14.3	腎不全	23,691	18.7
9	腎不全	22	13.4	肝疾患	640	10.4	慢性閉塞性肺疾患	16,275	12.9
10	大動脈瘤及び解離	23	12.8	糖尿病	634	10.3	肝疾患	16,180	12.8

(出典：印旛健康福祉センター事業年報(※平成22年の実績))

○佐倉市の自殺者数の推移

佐倉市の自殺者数の推移は、各年度とも男性の自殺者数が女性を大幅に上回っている。平成23年度の自殺死亡率も県・国を上回っている。

年度別

年	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
男	25	29	23	20	21	24	32	23
女	13	11	19	10	8	8	9	11
総数	38	40	42	30	29	32	41	34

(出典：印旛健康福祉センター事業年報)

自殺死亡率(県・国との比較)

佐倉市の自殺者数	22年	23年	対前年差
	32	46	+14
男性	23	34	+11
女性	9	12	+3
佐倉市自殺死亡率	18.2	26.1	+7.92
千葉県自殺死亡率	22.9	23.4	+0.44
国平均自殺死亡率	24.9	24.1	-0.84

(※自殺死亡率…人口10万人あたりの自殺者数)

年齢別自殺者数

年齢	男性	女性	総数
～19歳	0	1	1
20～29歳	3	2	5
30～39歳	7	0	7
40～49歳	4	1	5
50～59歳	8	3	11
60～69歳	5	3	8
70～79歳	3	1	4
80歳～	4	1	5
計	34	12	46

自殺の動機・原因

動機・原因	男性	女性	総数
健康問題	20	10	30
経済・生活問題	8	1	9
家庭問題	5	1	6
勤労問題	4	0	4
男女問題	1	0	1
学校問題	0	1	1
不詳	5	0	5
計	43	13	56

(出典：警察庁自殺統計原票)

(2)市民の健康を取り巻く状況

①国民健康保険加入状況

○国民健康保険の加入状況

国民健康保険の加入状況は、加入割合では世帯で40%、被保険者で30%を下回っている。平成19年度以前は世帯で45%、被保険者で30%を上回っていたこともあり、近年の傾向は減少傾向にある。

全市		国保		加入割合(%)		年間平均	
世帯数	人口	世帯数	被保険者数	世帯	被保険者	世帯数	被保険者数
72,501	178,199	27,738	50,096	38.26	28.11	27,534	49,980

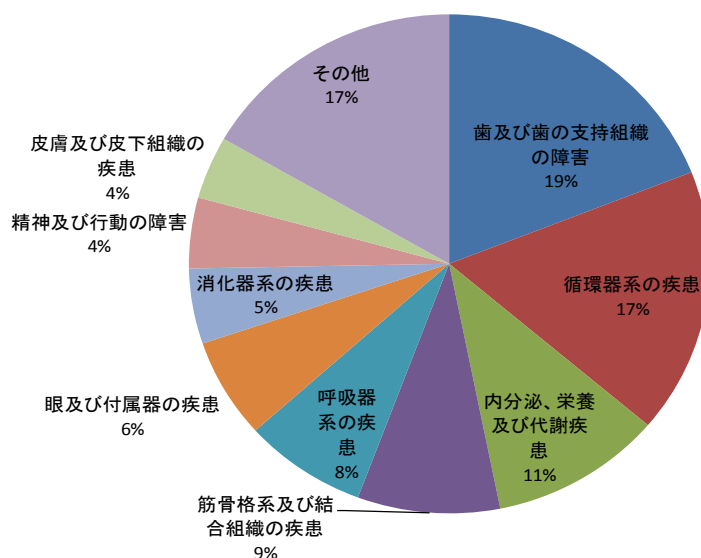
(出典：佐倉市の国民健康保険(※平成22年度実績値))

②国民健康保険加入者の疾病の状況

○国民健康保険加入者の病類別疾病統計

件数別の疾病の割合では、「歯及び歯の支持組織の障害」が19%を占め、最も多い。次いで、「循環器系の疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」がそれぞれ17%、11%と10%を超える割合を占めている。

国保加入者の疾病の割合



疾病名	件数	割合
歯及び歯の支持組織の障害	7,606	19.0%
循環器系の疾患	6,879	17.2%
内分泌、栄養及び代謝疾患	4,265	10.7%
筋骨格系及び結合組織の疾患	3,544	8.9%
呼吸器系の疾患	3,061	7.6%
眼及び付属器の疾患	2,593	6.5%
消化器系の疾患	1,952	4.9%
精神及び行動の障害	1,832	4.6%
皮膚及び皮下組織の疾患	1,622	4.1%
その他	6,668	16.7%
合計	40,022	100.0%

(出典：佐倉市の国民健康保険(※平成22年度実績値))

③健(検)診の状況

○特定健診の状況

直近3年度の特定健診の受診の状況は、平成20年度から平成21年度にかけて落ち込みを見せたものの、平成22年度では若干の回復傾向を見せている。

受診の対象者数は、男女とも増加傾向にある。

	男性			女性			合計		
	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
平成20年度	14,654	4,024	27.5%	16,514	5,716	34.6%	31,168	9,740	31.3%
平成21年度	14,952	3,698	24.7%	16,979	5,301	31.2%	31,931	8,999	28.2%
平成22年度	15,094	3,887	25.8%	17,229	5,473	31.8%	32,323	9,360	29.0%

(出典：特定健診等結果のまとめ)

○がん検診の状況

がん検診の種類は多岐にわたるため、前年度の実績のみ掲載した。

各検診とも受診者は前年度に比べ、微増～増加傾向にある。

平成23年度胃がん検診

検診方法	対象者数 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検者 (人)	要精検率 (%)	精検受診者 (人)	がん発見者 (人)
集団	46,442	7,746	16.7	245	3.2	213	11
個別		5,372	11.6	378	7.0	352	9
計	46,442	13,118	28.2	623	4.7	565	20

平成23年度子宮がん検診

検診方法	対象者数 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検者 (人)	要精検率 (%)	精検受診者 (人)	がん発見者 (人)
集団	19,821	1,564	7.9	13	0.8	12	1
個別		2,150	10.8	32	1.5	30	2
計	19,821	3,714	18.7	45	1.2	42	3

平成23年度乳がん検診

検診方法	検査の方法	対象者数 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検者 (人)	要精検率 (%)	精検受診者 (人)	がん発見者 (人)
集団	マンモグラフィ	36,095	2,690	17.4	130	4.8	124	9
	超音波		437		16	3.7	16	0
個別	マンモグラフィ		750		62	8.3	62	5
	超音波		2,413		53	2.2	46	4
計		36,095	6,290	17.4	261	4.1	248	18

平成23年度肺がん検診

検診方法	対象者数 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検者 (人)	要精検率 (%)	精検受診者 (人)	がん発見者 (人)
集団	46,442	9,847	21.2	135	1.4	120	3
個別		6,431	13.8	160	2.5	133	3
計	46,442	16,278	35.1	295	1.8	253	6

平成23年度大腸がん検診

検診方法	対象者数 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検者 (人)	要精検率 (%)	精検受診者 (人)	がん発見者 (人)
集団	46,442	9,044	19.5	437	4.8	392	22
個別		6,331	13.6	382	6.0	319	13
計	46,442	15,375	33.1	819	5.3	711	35

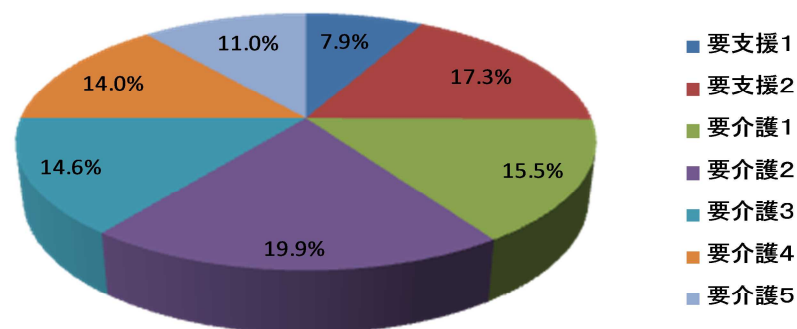
(出典：平成23年度 保健事業のまとめ)

④介護保険の状況

○要介護度別の受給者属性

平成23年8月時点の要介護度別の受給者の割合は、「要介護2」が19.9%と最も多い。

受給(利用)実人数(4,484人)の内訳



(出典:介護保険事業[月別]実績分析報告書 2011年8月)

⑤妊娠・出産・育児の状況

○妊娠届出状況

妊娠届出は、平成20年度以降「0～11週」で届出をする人が80%を超え、高い水準で推移している。

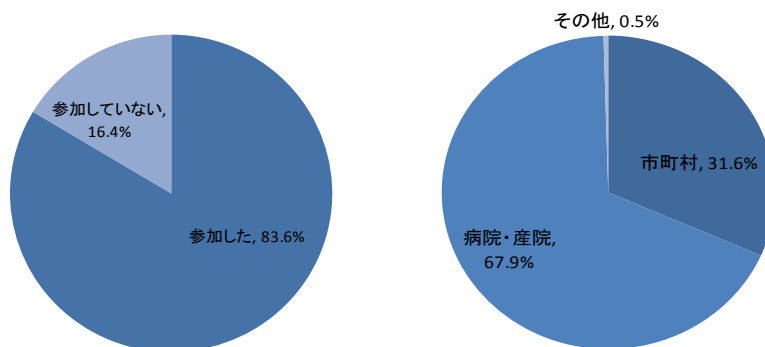
年度	妊娠届出数	0～11週		12～19週		20～27週		28週以上		産後・週数不詳	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
15	1,348	968	71.8%	337	25.0%	19	1.4%	17	1.3%	7	0.5%
16	1,233	920	74.6%	288	23.4%	15	1.2%	10	0.8%	0	0.0%
17	1,215	851	70.0%	324	26.7%	26	2.1%	14	1.2%	0	0.0%
18	1,310	989	75.5%	292	22.3%	22	1.7%	7	0.5%	0	0.0%
19	1,295	942	72.7%	319	24.6%	22	1.7%	11	0.8%	1	0.1%
20	1,260	1,023	81.2%	212	16.8%	13	1.0%	8	0.6%	4	0.3%
21	1,257	1,111	88.4%	118	9.4%	17	1.4%	8	0.6%	3	0.2%
22	1,205	1,054	87.5%	122	10.1%	17	1.4%	6	0.5%	6	0.5%
23	1,256	1,100	87.6%	130	10.4%	18	1.4%	6	0.5%	2	0.2%

(出典:保健事業のまとめ)

○マタニティクラスの参加状況

マタニティクラスへの参加は、「参加した」人が83.6%と、高い割合を占めている。参加した場所では、病院・産院の割合が高い。

マタニティクラスへの参加状況・参加したマタニティクラスの場所



(出典：平成23年度実施 市民健康意識調査)

マタニティクラスの年度別受講状況(佐倉市主催分)

年度	対象者数 (人)	受講者数 (人)	受講率 (%)
15	680	216	31.8%
16	625	158	25.3%
17	602	134	22.3%
18	592	161	27.2%
19	631	177	28.1%
20	625	171	27.4%
21	639	106	16.6%
22	570	153	26.8%
23	562	136	24.2%

(出典：保健事業のまとめ)

○生後4ヶ月までの全戸訪問事業実施状況

育児不安の解消や、安心して子育てができるようにするための支援を目的とした全戸訪問事業は、「全戸訪問実施数」「実施率」とともに増加傾向にある。

年度	対象数（人）①	全戸訪問実施数（件）②	実施率（②/①）	左記のうち新生児訪問数（件）	実施率（③/①）
19	1,181	623	52.8%	623	52.8%
20	1,218	948	77.8%	602	49.4%
21	1,211	988	81.6%	640	52.8%
22	1,152	989	85.9%	704	61.1%
23	1,212	1,058	87.3%	759	62.6%

※こんにちは赤ちゃん訪問協力員による訪問と、助産師等による新生児訪問を合わせて全戸訪問事業という。

（出典：健康増進課資料）

健康さくら21（第二次）

健康づくりはみんなが主役 ～未来へつなげる 元気市 さくら～

平成25年2月

発行：佐倉市

編集：佐倉市健康こども部健康増進課

〒285-0825

佐倉市江原台2丁目27番地（佐倉市健康管理センター）

電話 043（484）6711（直通）

E-mail kenkouzoushin@city.lg.jp



健康さくら21ロゴマーク

公募により最優秀作品に選ばれた市内中学生の作品をもとに、平成17年3月に図案化されました。

佐倉の木である桜の木と「花びら」と健康を意味する「ハート」、「元気で明るい親子」をイメージして描かれています。